

## ディストラプト(破壊)される業界勤務者に告ぐ ビジネス・ブレイクスルー、超実践的・短期集中型3ヶ月間の 『リカレントスタートプログラム』を新設!!

あらゆる年齢層に対し生涯に渡るリカレント教育を提供する株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下 BBT)は、より多くの方にリカレント教育を体感いただく目的で2019年7月1日(木)より3ヶ月間の超実践的・短期集中型『リカレントスタートプログラム』を新設します。

リカレント教育の  
**BBT**

リカレントスタートプログラム ホームページ  
<https://www.bbt757.com/recurrent/>

### ■ 先進国の中で日本の社会人の「学び直し」は超低水準

人生100年時代ともいわれ、デジタル・ディストラクションが加速する中、BBTでは、日本政府も推奨するリカレント教育の提供を基本方針としています。デジタル・ディストラクションとは、デジタルテクノロジーによる既存の産業構造そのものの破壊的変革を示します。リカレント教育とは、社会人の間で関心が高まっている「学び直し」のことで、生涯に渡り教育と就労を交互におこなうことを勧める教育システムです。当社では、誰にも頼れない時代における“稼ぐ力の育成”と定義しています。

IoTやAIなどの進化により急激に環境が変化する「答えのない時代」に、ビジネスパーソンが付加価値を発揮し続けるためには、こうした教育を通じ新たなスキルの獲得やアップデートが必要不可欠となっています。

一方で、例えば25歳以上の学士課程への入学者割合は、OECD諸国平均の16.6%に対して、日本は2.5%台とかなり低水準にあります。30歳以上の修士課程入学者についても同様に、OECD諸国平均は26.3%ですが、日本は12.9%に留まっています。文部科学省「高等教育の将来構想に関する参考資料」より抜粋。

### ■ エントリー価格でリカレント教育の門戸を開放

こうした背景を危惧し、BBTは、一人でも多くの方にリカレント教育の門戸を広げ、人生を変えるきっかけにしてほしいという思いから、『リカレントスタートプログラム』を新規開講する運びとなりました。エントリーが容易になるよう、先着200名は¥52,000(税抜)に設定。6月1日(土)より先行受付を開始し、学びの一步をサポートします。なお、『リカレントスタートプログラム』のキックオフの際には、大前研一代表による開講記念講演も予定しています。

### ■ 『リカレントスタートプログラム』にあたり、BBT代表取締役会長 大前研一からのコメント

「『リカレントスタートプログラム』を新規開講できることを嬉しく思います。先日、日本を代表する自動車メーカーの社長が「終身雇用の継続はもう難しい」との認識を示しましたが、終身雇用を未だに信じている人がいること自体が信じられません。2045年には“シンギュラリティ”(人工知能が発達し、人間の知性の総和を超えること)が到来し、同じことをしては人間がコンピューターに負ける時代がやってくるといわれています。それにもかかわらず、日本ではいまだに答えを覚えさせる教育が行われているのが現状です。そのため、当社では、AIやロボットによって多くの仕事が消失するデジタル・ディストラクションの変革に備え、「答えのない時代」における考える力を養うための超実践的なプログラムを提供しています。

撮影(太田真三(小学館))



リカレント教育の意義については様々な捉え方がありますが、政府が提唱しているリカレント教育施策は、定年退職後の再就職や失業対策が主眼となっています。しかしBBTが提言している「リカレント教育」の意義は「劇的な経済の変化に対応し、時代に淘汰されない力をつけるための、生涯を通じた継続的な学び」であり企業にとっては重要な「人材戦略」、個人にとっては重要な「人生戦略」と考えています。是非この機会に前に踏み出し、時代に淘汰されない“稼ぐ力”を一緒に身につけましょう。」

